

うだちから

「うだちから」とは、宇陀に由来からある
地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。

このコーナーでは、市が「取り組む
「まちづくり」や NPO 団体などを紹介します。

問 まちづくり支援課 ☎82・3910/IP ☎88・9094

1 懐かしの小学校の教室で 絵手紙の作成会

〈 大宇陀政始まち協 〉

健康福祉部会では、地域の方々の生
きがいづくりの一環として、旧守道小
学校の懐かしい教室で「絵手紙作成会」
を開催しています。今夏で3回目の講
座を迎え、皆さん絵手紙の楽しさに魅
了されていました。

絵手紙は「自分が感じたことを感じ
たままに、自由に書くことが大切です」
と、ご指導いただいたのは日本絵手紙
協会の公認講師として幅広く活躍され
ている浦川千晶先生。初めて絵手紙に

挑戦された方も多く、道具の説明から
線の引き方、輪郭の取り方や色の付け
方など、まずは基本からしっかりと手
ほどきをしていただきました。

今回のテーマは「えんどうまめ」と
「サクランボ」。墨で輪郭線を引き、見
たまま感じたままに絵を描き、最後に
言葉を添えて印を押すと、作品が引き
立ちました。世界に一枚だけの素敵な
作品に皆さん大喜び。作成会の後は、
近況を語り合うなど、より一層親睦を
深めることができました。



▲世界に1枚だけの絵手紙

2 くらわんか五六市

(枚方市) 出店

〈 菟田野まち協 〉

7月8日旧枚方宿の町家沿いで開催
される手づくり市に、菟田野のPR
のため出店参加しました。

午前10時には、先日からの豪雨の影
響もあって来場者の数もまばらでした
が、強い日差しが照りつけてくると、
お客さんの数も増え、物産の販売も好
調になってきました。

物産の販売だけでなく、「テクテク
マップ」や「奈良カエデの郷 ひら
ら」の最新版パンフレットの配布やプ
ロモーションビデオ等で菟田野の見ど
ころ紹介を行いました。

これまでの出店を通して、他の出店
者の状況を見て「商品を大切にする」
「お客さんへの心配り」のある店に、
お客さんが集まることを感じました。
一人でも多くの方に菟田野を知って
いただくためには、まち協の店に興味
を持っていただくことが大切であり、
見えてきた課題を少しでも解決して挑
戦していきたいと思っています。



▲今後の出店予定は、9月と11月

3 UDAスカイランタン フェスティバル

〈 宇陀スカイランタンプロジェクト 〉
(市まちづくり活動応援補助金採択団体)

7月22日、和紙で包まれた風船に願
いを込めて、熱気球のように空に飛ば
すUDAスカイランタンフェスティバ
ルを開催しました。

三人の若者を中心に会議や打ち上げ
テストを重ね、大勢のボランティアス
タッフと共に当日を迎えました。

当日は、快晴で風も無く、絶好のコ
ンディション!! 会場では、クラフト
ブースや催し物、宇陀の食材を使っ
た「宇陀味わいブース」などの出店も
あり、大勢の方で賑わいました。夕刻
には、みんなの願いが詰まった500
個のランタンが用意され、BGMの
音楽が流れる中、みんなでカウントダ
ウンをしました。『幻想的な光に包ま
れ 夢を乗せたランタンを大空へ』の
キャッチフレーズどおり夜空へ放たれ
ました。

サブライズ企画では花火が打ち上げ
られ、みんなの歓声と共に打ち上げら
れる花火とランタンが夜空に浮かび上
がり、参加者からは『すばらしい夏の
思い出の一つになった』『美しい景色
に感動し涙がこぼれた』などたくさん
の喜びの声が聞けました。



トウモロコシ

トウモロコシは南米原産の植物で、日本には、1579年にポルトガルとの南蛮貿易で長崎に持ち込まれました。そこでトウモロコシのことを南蛮というようになり、その毛を南蛮毛（なんばんもう）というようになったのです。

薬になるのは、トウモロコシの雄花の柱頭というトウモロコシの毛の部分です。この毛を乾燥したものが南蛮毛という生薬です。たぶん今まで、トウモロコシの皮と一緒に捨てていたと思います。乾燥させた南蛮毛5〜10gに600mlの水を加えてせんじ、約半量に

して茶こしでろ過します。これを三等分して茶の代用にするのです。妊娠時のむくみ、腎炎、ぼうこう炎、尿路結石などに効果があります。

皆さんがいつも食べているのは、トウモロコシの種の部分です。種にもせきを抑え、余分な粘液や胆汁を除く作用があります。そのため、精力が付く食物として、焼いたり、ゆでたりして食べられています。乾燥した殻粒を粉にして、そばがきのようにしても食べられます。



▲むくみに効くトウモロコシの南蛮毛

※当市で「薬草活用講演会」をしていただいた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

薬草逍遙（やくそうしょうしようよう）
毎回「薬草」に関わる内容を連載でお届けする
コラムです。

問 産業企画課 ☎82・5874 / IP☎88・9075



▲大勢のボランティアスタッフと一緒に

4 まち協懇談会

22地域まち協

7月30日、今回初の試みとして22全地域のまちづくり協議会参加による懇談会を開催し、市長をはじめ関係職また来賓として宇陀市議会議長が出席しました。

市長、市議会議長の挨拶に続き、各まち協からは概要や現在取り組んでいる事業活動や課題等の報告をいただきました。

その後「宇陀市いきいき地域づくり補助金」の活用事例発表として、菟田野まち協の「うたの三社初詣巡り」「うたの魅力発見体験ツアー（農業体験・林業体験）」などの活動について発表



▲22地域まち協代表など57名が出席

いただきました。

最後の意見交換では、各まち協で抱えている共通の課題として、少子高齢化、後継者不足等多くの意見が出され、熱心に議論いただきました。

まち協等スケジュール (9月)

(8月13日現在)

日	曜日	イベント案内	主催
1	土	伊那佐地区まち協 総会	伊那佐地区まち協
9	日	枚方市「くらわんか五六市」出店参加	菟田野まち協
16	日	敬老会	室生大野まち協
17	月・祝	敬老会	向洲地区まち協
17	月・祝	敬老会	三本松まち協

